

がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会
開催のご案内

【主催】

群馬県

【後援】

群馬県医師会 群馬県薬剤師会
群馬県病院薬剤師会

WHO方式がん疼痛治療法が1986年に公表されてから20年以上が経過しました。この間、我が国のオピオイド製剤の使用量は少しずつ増加してきましたが、欧米諸国と比較するとなお低い水準にあり、がん患者の除痛は十分ではないと指摘されています。この主な理由として、医療関係者の間でWHO方式がん疼痛治療法が十分に知られていないことがあげられています（麻薬・覚醒剤行政の概要 厚生労働省より）。

群馬県では、医療関係者の方々にWHO方式がん疼痛治療法を周知し、医療用麻薬の適正な使用を推進することを目的に、専門家の先生を講師にお迎えして、下記の通り講習会を開催することといたしました。

多数の皆様のご参加をいただけますようご案内申し上げます。

記

1 日時

平成25年1月20日（日） 14:00～16:00

2 会場

ぐんまこどもの国児童会館 多目的ホール
太田市長手町480

3 内容

講演 「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進について」
埼玉医科大学客員教授 武田文和 先生

講師のプロフィール

埼玉医科大学客員教授 武田文和

昭和37年 群馬大学大学院医学研究科終了（医学博士）

平成元年 埼玉県立がんセンター病院長

がん疼痛治療とQOLに関するWHO指定研究
協力センター長

平成5年 埼玉県立がんセンター総長

平成10年 埼玉医科大学客員教授

がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用
推進のための講習会

FAX 参加申込用紙

送信先 : 群馬県健康福祉部薬務課麻薬・監視係

FAX 027-223-7872

送信元 : 氏名

連絡先 (TEL)

(FAX)

所属	職種	氏名

※ 申込期限:平成 25 年 1 月 16 日 (水)